

2023年度

## C 数 学 問 題

### 注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて黒鉛筆または黒のシャープペンシルで記入することになっています。黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。  
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は**8**ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. 計算には、この問題冊子の余白部分を使ってください。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

I . 下記の空欄ア～クにあてはまる数または式を解答用紙の所定欄に記入せよ。

( i ) 円に内接する  $AB = 3$ ,  $BC = 6$ ,  $CD = 5$ ,  $DA = 2$  である四角形 ABCDにおいて,  $\cos A = \boxed{\text{ア}}$  である。

( ii ) 整式  $(x + 1)^{2023}$  を  $x^2$  で割った余りは  $\boxed{\text{イ}}$  である。

( iii )  $\log_6 2 = a$  に対して,  $3^{\frac{1}{1-a}}$  は整数であり, その値は  $\boxed{\text{ウ}}$  である。

( iv ) 座標平面上の 3 点  $O(0, 0)$ ,  $A(4, 2)$ ,  $B(-6, 6)$  を頂点とする三角形 OAB の外心の座標は  $\boxed{\text{エ}}$  である。

( v )  $z = \frac{\sqrt{3} + i}{2}$  に対して,  $z^6 = a + bi$  とする。このとき,  $a = \boxed{\text{オ}}$ ,  $b = \boxed{\text{カ}}$  である。ただし,  $i$  は虚数単位とし,  $a$ ,  $b$  は実数とする。

( vi )  $|\vec{a}| = 3$ ,  $|\vec{b}| = 4$ ,  $|\vec{a} + \vec{b}| = \sqrt{17}$  を満たす 2 つのベクトル  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  が作る平行四辺形の面積は  $\boxed{\text{キ}}$  である。

( vii ) 数列  $\{a_n\}$  が

$$a_1 = 0, \quad a_{n+1} = -a_n + 3 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすとする。自然数  $n$  を 2 で割った商を  $m$  としたとき,  $\sum_{k=1}^n a_k$  を  $m$  を用いて表すと  $\boxed{\text{ク}}$  である。



II. A, B, C, Dの4人でじゃんけんをするゲームを行う。1回のじゃんけんで1人でも勝者がでた場合は、ゲームを終了する。だれも勝たずあいこになる場合は、4人でもう一度じゃんけんをし、勝者がでるまでじゃんけんを繰り返す。次の問(i)～(v)に答えよ。

解答欄には、(i)については答えのみを、(ii)～(v)については答えだけでなく途中経過も書くこと。

- (i) 1回目のじゃんけんで、Aだけが勝つ確率を求めよ。
- (ii) 1回目のじゃんけんで、Aを含む2人だけが勝つ確率を求めよ。
- (iii) 1回目のじゃんけんで、Aが勝者に含まれる確率を求めよ。
- (iv) 1回目のじゃんけんで、だれも勝たずあいこになる確率を求めよ。
- (v) 2回目のじゃんけんで、ゲームが終了する確率を求めよ。



III.  $0 < t < 2$  とし、座標平面上の曲線  $C : y = |x^2 + 2x|$  上の点A(-2, 0)を通る傾き  $t$  の直線を  $l$  とする。 $C$  と  $l$  の、A以外の異なる2つの共有点をP, Qとする。ただし、Pの  $x$  座標は、Qの  $x$  座標より小さいとする。このとき、次の問(i)～(v)に答えよ。解答欄には、(i)については答えのみを、(ii)～(v)については答えだけでなく途中経過も書くこと。

(i) P, Qの  $x$  座標をそれぞれ  $t$  を用いて表せ。

(ii) 線分APと  $C$  で囲まれた部分の面積  $S_1(t)$  を  $t$  を用いて表せ。

(iii) 線分PQと  $C$  で囲まれた部分の面積  $S_2(t)$  を  $t$  を用いて表せ。

(iv) 線分AQと  $C$  で囲まれた2つの部分の面積の和  $S(t)$  を  $t$  を用いて表せ。また、 $S(t)$  の導関数  $S'(t)$  を求めよ。

(v)  $t$  が  $0 < t < 2$  を動くとき、(iv)の  $S(t)$  を最小にするような  $t$  の値を求めよ。

【以下余白】

